

# 月刊 AEHA 通信 2020 年 11 月号

## ◆◆◆ 今月の主な内容 ◆◆◆

- ◇トピックス : 第 16 回理事会を開催
- ◇主な委員会活動等 : 製品安全委員会等
- ◇協会インフォメーション : 今後の行事予定等
- ◇定点観測データ : 家電リサイクル法対象4品目引取実績等
- ◇溜池ボイス : 沈没船ジョーク



## ■トピックス■

### ◆第 16 回理事会を開催 (10 月 26 日)

10 月 26 日に「第 16 回理事会」を、WEB 会議システムを活用し、理事、監事と接続し開催いたしました。家製協会議室には、柵山理事長、松本副理事長、伊藤専務理事が出席し、経済産業省から商務情報政策局情報産業課西川課長、村上課長補佐、鈴木係長にご臨席いただきました。冒頭、柵山理事長の挨拶があり、引き続き西川課長より、新型コロナウイルス感染症対策における家電業界の貢献へのお礼と、ニューノーマルの暮らしの DX の担い手としての期待について、ご挨拶をいただきました。

#### <報告事項>

- ①2019 年度事業報告及び 2020 年度取組みについて
- ②今後の行事開催予定について



メイン会場様子



柵山理事長



西川課長

### ◆第 39 回試験(第 1 回 CBT 方式試験)合格者へ認定証交付 (11 月 1 日)

2020 年 9 月に実施した「家電製品アドバイザー資格(家電販売・接客のプロ※1)」、「家電製品エンジニア資格(家電技術のプロ※2)」およびスマートハウスを舞台とする新たな事業分野で活躍する「スマートマスター資格(スマート化する住まいと暮らしのスペシャリスト※4)」の資格認定試験の合格者に対し、11 月 1 日付にて認定証が交付されました。初めて CBT 方式にて実施した今回の試験には、総勢 約 10,000 名が受験、上記 3 つの資格を合わせて、3,935 名の方が合格されました。



なお、合格者のうち、極めて優秀な成績で合格された方 367 名に対し、最上級の知識保有者であることを証す『エグゼクティブ等級(※3)』が付与されました。

※1 家電製品アドバイザー : <https://www.aeha.or.jp/nintei-center/about/outline/adviser/>

※2 家電製品エンジニア : <https://www.aeha.or.jp/nintei-center/about/outline/engineer/>

※3 エグゼクティブ等級 : <https://www.aeha.or.jp/nintei-center/about/outline/executive/>

※4 スマートマスター : <https://www.aeha.or.jp/nintei-center/about/outline/smartmaster/>

## ■□■主な委員会活動等■□■

### <消費者部関連>

#### ◆製品安全委員会

本委員会は、製品ライフサイクル全般にわたる製品安全確保の取り組み、個社では解決の難しい共通課題についての調査・研究、並びに施策の実施を目的として活動を行っています。

##### ○第5回 電動車 AC100V 電源検討 WG (10 月 16 日)

1. 自工会との第3回意見交換での課題事項について
2. 複数機器の並列受電時における逆起電力によるリスクについて
3. 災害時における家電機器への給電時のリスクに関する意見書の取り纏めについて
4. 今後の進め方について

##### ○第2回「IoT化等が考えられる電気用品等機器に係る製品安全の確保の在り方に関する検討会(ワーキング)」(10月26日)

昨年度に続き、製品安全委員会より委員を派遣しています。各ユースケースに対するリスクシナリオの検討を深め、その結果をふまえ、IoT化等が考えられる電気用品等製品に係る「製品安全の確保対策ガイドライン(仮称)」について検討を行っています。

#### ◆UD技術委員会

本委員会では、UD関連のJIS、ISO原案作成委員会に委員を派遣し、業界意見の反映を図っています。また、UD関連に取り組む関係機関との意見交換を通じて政策の動向把握と課題発掘に努めています。

##### ○第5回UD技術委員会(10月2日)

1. 家製協ガイド「ICT機器連携に関するアクセシビリティ配慮事項」の作成について
2. JIC S 0013 改訂について
3. 外部委員会(TC159、TC173、AD標準化委員会)討議内容について

##### ○UD技術委員会事前会議(10月30日)

1. 家製協ガイド「ICT機器連携に関するアクセシビリティ配慮事項」に関する各グループの内容確認、課題、今後の進め方について
2. 第6回委員会議事次第と進め方について
3. 2021年度の活動計画について

#### ◆消費者啓発委員会

本委員会では、近年の消費者関連の法令や制度の改正・拡充に対応し、行政、消費生活センター、消費者団体との交流を一層深めることで、消費者問題に対する業界の積極的な取り組み姿勢をPRしています。

##### ○第3回消費者啓発委員会(10月8日)

1. 消費生活センター向け Q&A 改訂 更新項目について
2. 「暮らしと家電製品」の更新について
3. ユニバーサルデザイン配慮家電製品ページガイドラインの見直しについて

## ◆ アフターサービス委員会

本委員会では、長期使用製品の安全点検の効果的、効率的な仕組みや、アフターサービスに係る行政からの指導事項への対応を行っています。

### ○製品安全総点検月間(11月)に合わせて安全点検チラシを配布

本年も委員会参加会社のサービスルートを通じて、消費者への家電製品安全点検チェックリストの配布を行っています。

## <技術部関連>

## ◆ 第7回 省エネルギー委員会 (10月22日)

2020年度第7回の省エネルギー対策委員会をWEB会議により、開催しました。

主な議題は以下のとおりです。

1. 前回議事メモ案の確認
2. 総合資源エネルギー調査会・省エネルギー・新エネルギー分科会・省エネルギー小委員会及び傘下のワーキンググループにおける審議内容の確認
3. オンライン展示会の検討 (CEATEC 2020 ONLINE の分析)

### ○第7回 省エネ家電温暖化防止啓発WG (10月12日)

2020年度第7回の省エネ家電温暖化防止啓発WGをWEB会議により、開催しました。

主な議題は以下の通りです。

1. 前回議事メモ案の確認
2. 2020年9月度アクセス状況の確認
3. 2020年度キッズ版期中変更の検討

## <環境部関連>

## ◆ 第36回 製品アセスメント委員会 (10月16日)

主な議題は以下のとおりです。

1. 前回議事要旨(案)確認
2. 2020年度 事業計画の推進状況について



### ○2020年度第3回 製品アセスメントマニュアル改定WG (10月22日)

主な議題は以下のとおりです。

1. 前回議事要旨(案)確認
2. 製品アセスメント委員会議事要旨(案)報告
3. 活動計画の進捗状況について

### ○2020年度第3回 リサイクル配慮設計検討WG (10月29日)

主な議題は以下のとおりです。

1. 前回議事要旨(案)確認
2. 製品アセスメント委員会議事要旨(案)報告
3. 活動計画の進捗状況について

## ◆ 家電リサイクル委員会

### ○第1回 2020年度版家電リサイクル年次報告書作成WG (10月23日)

主な議題は以下のとおりです。

1. 2019年度版家電リサイクル年次報告書作成WG 活動報告

2. 2019 年度版家電リサイクル年次報告書の配付状況
3. 2019 年度版家電リサイクル年次報告書作成 WG 活動総括
4. 2019 年度版家電リサイクル年次報告書アンケート結果(自治体・商組)
5. 協会ホームページ「家電リサイクル年次報告」のアクセス件数について
6. 2020 年度版家電リサイクル年次報告書の企画・作成方針について
7. その他、今後の進め方について

## ○第1回 2020 年度普及広報 WG (10 月 23 日)

主な議題は以下のとおりです。

1. 普及広報 WG 趣旨説明
2. その他、今後の進め方について

## <流通部関連>

### ◆第 340 回 流通EDI標準化推進委員会 (10 月 21 日)

主な議題は以下のとおりです。

1. 前回議事録(案)確認
2. 2021 年度事業計画(案)について
3. NTT-PC ダイアルアップサービス停止に伴う各社対応まとめ
4. 啓発・PR関連及び商品情報検討WG活動報告
5. その他情報交換(流通企業の動向等)

## <RKC関連>

### ◆第 4 回 SY ワーキング (10 月 13 日)

主な検討、報告事項は以下のとおりです。

1. 指定引取場所の業務削減・効率化
  - 1) 対象・対象外チェックの簡素化について
  - 2) SY\_RKC システムのデータ修正機能の追加について
2. 指定引取場所の利便性向上
  - 1) 16 番券の実証試験 @TESC の進捗状況について
  - 2) キャッシュレス化検討プロジェクトからの報告
  - 3) 2021 年度 SY カレンダー作成について
3. 指定引取場所の業務品質向上
  - 1) 入力ミス削減の取組み、他
4. その他(ヤマダデンキ取扱店名変更連絡、等)



## <認定センター関連>

### ◆スマートマスター専門委員会【第三者委員会】 (10 月 2 日)

主な報告、審議事項は以下のとおりです。

1. 第 39 回全国試験(初の CBT)の結果について
  - 1) 結果概要
  - 2) 結果分析 スマートハウスの基礎、スマートハウスを支える機器・技術の基礎
2. その他
  - 1) 次回試験の実施要領について
  - 2) その他連絡事項

## ◆資格審査委員会【第三者委員会】（10月6日）

外部の有識者（委員）出席のもと、専門的側面から合格者認定の審査等を実施しました。

主な報告、審議事項は以下のとおりです。

1. 第39回全国試験(初のCBT)の結果について
2. アドバイザー試験に関する審査
  - 1) AV情報家電の試験結果報告
  - 2) 生活家電の試験結果報告
  - 3) CS・法規の試験結果報告
  - 4) 適否判定
3. エンジニア試験に関する審査
  - 1) AV情報家電の試験結果報告
  - 2) 生活家電の試験結果報告
  - 3) 適否判定
4. スマートマスター試験に関する簡易審査（科目の具体的審議は専門委員会にて実施）
5. 次回試験の実施要領について
6. その他連絡事項

## ◆10月度 情報発信・教育部会（10月19日）

今後の試験問題作成やスマートマスター参考書制作の活動スケジュールを説明するとともに、今後の情報収集ポイントなどについて審議しました。

1. 第1部
  - 1) 2020年度 体制
  - 2) 2020年度 下期 会議日程
  - 3) 第39回 CBT方式試験結果と評価
  - 4) アドバイザー／エンジニア 第40回 CBT方式試験 問題作成スケジュール
  - 5) スマートマスター 参考書作成 スケジュール
2. 第2部  
9月～10月情報収集状況

## ◆第124回 認定制度委員会（10月21日）

主な報告、審議事項は以下のとおりです。

1. 第39回全国試験(初のCBT)の結果について
2. 第40回試験の実施要領について
3. 資格更新の運用改善について
4. 9月試験の費用について
5. その他

## <管理部関連>

## ◆「家電産業ハンドブック2020」の完成

2020年版「家電産業ハンドブック」の第7回編集専門委員会が、10月20日に完成し、賛助会員会社と協力団体に配布しました。

また、10月23日には「総会」として第7回委員会を開催し、本年度ハンドブック制作にあたっての成果と反省、また課題の共有化を行ない、来年度への申し送り事項をまとめました。

本年は初頭から始まった新型コロナウイルス感染症の影響のため、従来のような参集型対面会議ができず、初めての試みとして「書面審議」やWEBツールを活用したりリモート形式で



の会議により、全ての編集委員会を行いました。本年「ニューノーマル」が定着する中、来年度委員会もリモート形式を主軸とし、会議運営を準備していくことで委員会の方向性を確認しました。

なお、同ハンドブックの抜粋版は、協会ホームページの公開資料に掲載しております。

## ＜家電製品PLセンター関連＞

### ◆一般社団法人 日本配線システム工業会との情報交換会(10月8日)

日本配線システム工業会 普及啓発委員会(Web会議/Zoom)にて、以下の内容を紹介し意見交換を行いました。

1. 2019年度 家電製品PLセンター活動報告
2. 日本配線システム工業会関連製品の相談事例(2019年度分および2020年度上期分)
3. 幹旋事例

### ◆第56回家電製品PLセンター連絡会(10月26日)

Web会議(Teams)にて、当協会賛助会員である関係工業会との定期連絡会(年2回)を開催しました。主な議題は下記のとおりです。

1. 2020年度上期 家電製品PLセンター活動報告について
2. 幹旋事例の紹介
3. 2021-2023年度賛助会費について



## ■□■協会インフォメーション■□■

### ◆今後の行事予定

| 年    | 月 日       | 時 間         | 行 事        | 主な議題等              | 場 所           |
|------|-----------|-------------|------------|--------------------|---------------|
| 2020 | 12月 2日(水) | 16:00～17:00 | 第33回 運営委員会 | 部門別活動報告等           | 家製協 第3・4・5会議室 |
| 2021 | 2月19日(金)  | 15:00～17:00 | 第34回運営委員会  | 理事会、評議員会事前説明等      | 家製協 第1・2会議室   |
|      | 3月 4日(木)  | 15:00～17:00 | 第17回理事会    | 2021年度事業計画、収支予算等   | 家製協 第1・2会議室   |
|      | 3月 15日(月) | 15:00～16:30 | 第17回評議員会   | 報告事項等(2021年度事業計画等) | 家製協 第1・2会議室   |
|      | 5月 19日(水) | 15:00～17:00 | 第35回運営委員会  | 理事会、評議員会事前説明等      | 家製協 第1・2会議室   |
|      | 6月 3日(木)  | 16:00～17:15 | 第18回 理事会   | 2020年度事業報告・決算報告等   | ザ・キャピトルホテル東急  |
|      |           | 17:30～19:00 | 第4回家電産業交流会 |                    | ザ・キャピトルホテル東急  |
|      | 6月 22日(火) | 15:00～16:30 | 第18回評議員会   | 2020年度事業報告・決算報告等   | 家製協 第1・2会議室   |

# ■□■ 定点観測データ ■□■

## ◆家電リサイクル法対象4品目引取実績（10月度）

2020年10月度の4品目の引取実績は、以下のとおりです。

（台数：千台）

| 品 目         | 当 月   |      | 年度累計   |      |
|-------------|-------|------|--------|------|
|             | 台数    | 前年比  | 台数     | 前年比  |
| 1.エアコン      | 178   | 95%  | 2,934  | 103% |
| 2.テレビ 計     | 329   | 107% | 2,283  | 116% |
| ① ブラウン管式    | 83    | 95%  | 599    | 100% |
| ② 液晶式・プラズマ式 | 246   | 112% | 1,684  | 122% |
| 3.冷蔵庫・冷凍庫   | 300   | 83%  | 2,393  | 99%  |
| 4.洗濯機・衣類乾燥機 | 341   | 86%  | 2,679  | 101% |
| 合 計         | 1,148 | 92%  | 10,289 | 104% |

（うち指定法人）

（台数：千台）

| 品 目         | 当 月 |      | 年度累計 |      |
|-------------|-----|------|------|------|
|             | 台数  | 前年比  | 台数   | 前年比  |
| 1.エアコン      | 2   | 113% | 30   | 108% |
| 2.テレビ 計     | 21  | 121% | 143  | 132% |
| ① ブラウン管式    | 7   | 102% | 51   | 112% |
| ② 液晶式・プラズマ式 | 14  | 133% | 92   | 147% |
| 3.冷蔵庫・冷凍庫   | 24  | 97%  | 177  | 93%  |
| 4.洗濯機・衣類乾燥機 | 8   | 101% | 55   | 102% |
| 合 計         | 55  | 106% | 404  | 107% |

## ◆家電製品PLセンター相談等受付件数実績（10月）

2020年10月相談等受付件数は217件（累計1,156件）です。

詳細は、家電製品PLセンターホームページのインフォメーションを参照願います。

<https://www.aeha.or.jp/plc/houkoku/index.html>

## ◆家電製品国内出荷額の月別・年度別推移データを更新

2020年8月度実績と年間推移を、協会ホームページに掲載しました。

<https://www.aeha.or.jp/about/pdf/shukkasui202008.pdf>



# ■□■ 溜池ボイス ■□■

## ◆沈没船ジョーク

昔、ドイツ人から聞いた話に、「沈没船ジョーク」というものがあります。これは世界の色々な国民性を端的に表したジョークで、豪華客船が沈没しかかっている時に避難用ボートの数が足りない。その時、船長が男性の乗客を自力で泳がせるため、どう言えいいかを考えたジョークです。

- ・アメリカ人には・・・「飛び込めばヒーローだ！」
- ・イギリス人には・・・「君は紳士じゃないのか！」
- ・ドイツ人には・・・「これはルールだ！」
- ・イタリア人には・・・「美女が溺れてる！」



どれも国民性を反映していて面白いですが、ではフランス人にはどう言えいいか。それは「飛び込むな！」だそうです。

確かにフランス人は、有名な「フランス革命」や「即席皇帝」ナポレオンを輩出したことから、「古い価値観を否定し、新しいものを創作する」精神がデフォルトになっているようで、彼らにとってルールは守るものではなく壊すためにあるもの。したがって、「飛び込むな！」と言われると飛び込みたがる心情は、フランス革命以降フランス人のDNAなのかもしれません。

昨今、欧州では再び感染症が猛威を戻し、英国やドイツでも1日に万単位の新規感染者が出る中、10月15日にはフランスで初の3万人超となり世界を震撼させました。夏のバカンスで人が動いたのが要因と言われていますが、どうも欧米人はマスクがお嫌いなようです。今は罰金を課して義務化している国もあるようですが、フランス人にはいっそのこと「マスクをするな！」と言えれば効果があるでしょうか。

因みに「沈没船ジョーク」にはアジア版があって、日本人にはどう言うべきか。それは「もう皆な飛び込みましたよ。」だそうです。そして、お隣の国の方には「日本人は飛び込みますよ！」だそうです。



本メールは一般財団法人家電製品協会の賛助会員の皆様に配信しています。  
記載された内容を許可なく転載・複製することを禁じます。

### 【配信停止方法】

本メールの配信の停止をご希望される方は、会社(団体等)名、氏名及び「配信停止を希望する」旨を本メールの返信にてご連絡ください。



〒100-0013 東京都千代田区霞が関 3-7-1 霞が関東急ビル 5 階 代表 tel.03-6741-5600

